

令和5年度  
事業報告



社会福祉法人笠岡市社会福祉協議会

# 目 次

組織及び事務局体制(主な事業)……………	2
----------------------	---

## 法人運営事業拠点区分

### 1 法人運営事業サービス区分

1-1 評議員・理事・監事等の状況……………	3
1-2 会員・会費及び寄附金……………	6

## 地域福祉事業拠点区分

### 2 地域福祉事業サービス区分

2-1 地域福祉活動計画……………	8
2-2 社協支部活動……………	8
2-3 ボランティアセンター……………	9
2-4 広報啓発及び顕彰事業……………	10
2-5 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	11
2-6 在宅介護者リフレッシュ事業……………	12
2-7 相談事業……………	12
2-8 福祉機器の貸出・リサイクル事業……………	12
2-9 フードバンク……………	13
2-10 災害見舞事業……………	13
2-11 団体等への助成金, 補助金……………	14

### 3 権利擁護事業サービス区分

3-1 法人後見事業……………	15
3-2 日常生活自立支援事業……………	15
3-3 笠岡市・里庄町成年後見センター……………	16

### 4 貸付事業サービス区分

4-1 緊急援護資金貸付事業……………	19
4-2 入学支度資金貸付事業……………	19
4-3 生活福祉資金貸付事業……………	19

## 福祉サービス事業拠点区分

### 5 地域包括支援センター事業サービス区分

5-1 笠岡市地域包括支援センター事業……………	20
--------------------------	----

### 6 居宅介護支援事業サービス区分

6-1 笠岡市社協指定居宅介護支援事業所……………	26
---------------------------	----

### 7 訪問介護事業サービス区分

7-1 かさおか社協ヘルパーステーション……………	27
---------------------------	----

### 8 その他福祉サービス事業サービス区分

8-1 高齢者生きがい活動推進通所事業……………	29
8-2 健康長寿愛らんど事業……………	29
8-3 地域介護予防活動支援事業……………	30
8-4 生活支援体制整備事業……………	31

## 共同募金配分金拠点区分

### 9 共同募金配分金サービス区分

9-1 共同募金配分金事業……………	32
9-2 共同募金会 笠岡市共同募金委員会……………	33

## 管理運営事業拠点区分

### 10 老人福祉センター管理運営事業サービス区分

10-1 老人福祉センター管理運営事業……………	34
--------------------------	----

### 11 保健センター管理運営事業サービス区分

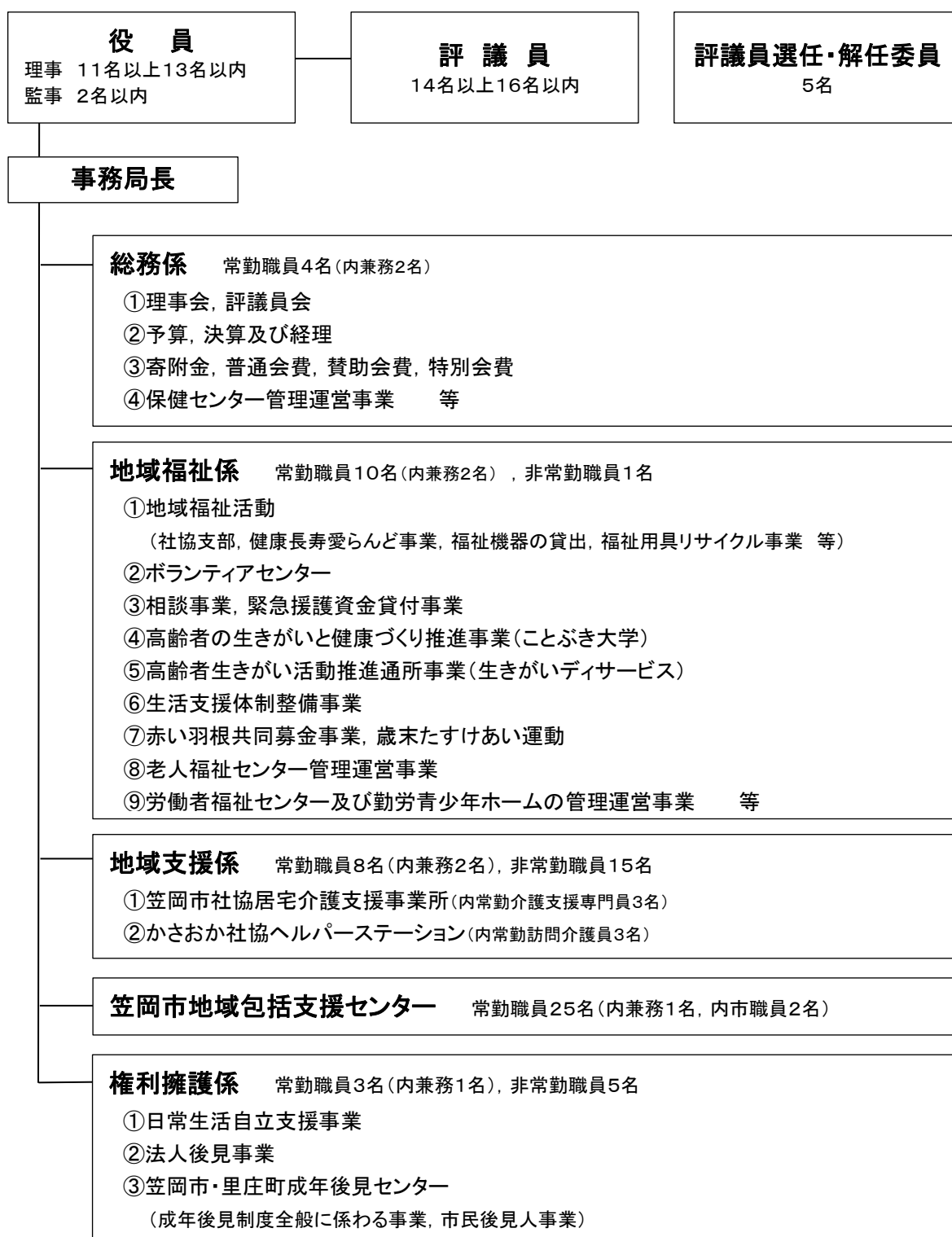
11-1 保健センター管理運営事業……………	34
------------------------	----

### 12 サンライフ笠岡管理運営事業サービス区分

12-1 サンライフ笠岡管理運営事業……………	35
-------------------------	----

活動集計表……………	38
------------	----

## 組織及び事務局体制(主な事業)(3/31 時点)



常    勤	正規職員	21名
	嘱託職員	24名
	合計	45名

非    勤	登録ヘルパー	11名
	同行援護	4名
	日援支援員	5名
	事務	1名
	合計	21名

市職員	
常勤	1名
非常勤	2名
合計	3名

## 【法人運営事業拠点区分】

### 1 法人運営事業サービス区分

#### 1-1 評議員・理事・監事等の状況

##### (1) 評議員の状況

###### ①評議員名簿（3/31 時点）

	氏名	当初選任年月日	備考
1	湯場 勢津子	令和5年6月28日	笠岡市民生委員児童委員協議会
2	円 慶江	令和3年6月25日	笠岡市社会福祉協議会支部（大井支部）
3	野村 泉	平成19年12月7日	笠岡市手をつなぐ親の会
4	山本 仁子	令和5年6月9日	笠岡地区保護司会
5	高木千代子	平成30年6月29日	笠岡地区更生保護女性会
6	伊藤 映子	平成27年5月25日	笠岡市愛育委員協議会
7	佃 桂子	令和6年3月7日	笠岡市婦人協議会
8	守本 道弘	令和5年6月9日	笠岡市公民館協議会
9	宇根山 肇	令和3年6月25日	笠岡市老人クラブ連合会
10	中井 澄子	令和3年6月25日	社会福祉法人新生寿会
11	中山 直明	平成29年4月1日	特定非営利活動法人すみれ会
12	清水 明	令和6年3月7日	笠岡市保育協議会
13	木野山眞吾	令和2年12月3日	一般社団法人笠岡医師会
14	佐藤 公三	令和4年6月9日	笠岡市校園長会
15	江原 広一	令和3年6月25日	笠岡市役所

※任期 令和3年6月25日から令和6年度会計に関する定時評議員会終結の時まで

###### ②年度中に退任した評議員

	氏名	退任年月日	備考
1	濱田 仁海	令和5年6月28日	笠岡市民生委員児童委員協議会
2	藤井 保之	令和5年5月12日	笠岡地区保護司会
3	天野喜代美	令和5年12月25日	笠岡市婦人協議会
4	山本 昭夫	令和5年3月31日	笠岡市公民館協議会
5	山名 照知	令和5年9月24日	笠岡市保育協議会

###### ③評議員会の開催状況

月日	主要付議(決議)事項等	出席
6/28	○令和4年度事業報告及び決算について ○役員を選任について	10人
3/21	○令和5年度収支補正予算（第1号） ○令和6年度事業計画及び収支予算	12人

##### (2) 理事の状況

###### ①理事名簿（3/31 時点）

	役 職	氏 名	役員当初就任年月日	備 考
1	会長	濱田 仁海	令和5年6月28日	民生委員児童委員協議会
2	副会長	大嶋 元義	平成27年4月22日	笠岡市行政協力委員長協議会
3	副会長	石田 美恵子	令和5年6月28日	民生委員児童委員協議会
4	常務理事	宮岡 省二	令和元年6月20日	笠岡市社会福祉協議会事務局長
5	理事	清水 輝一	令和2年6月24日	笠岡市社会福祉事務所
6	理事	橋本 晴美	令和2年12月17日	笠岡市ボランティア連絡協議会
7	理事	小寺 隆雄	令和2年12月17日	社会福祉協議会支部（今井支部）
8	理事	猪木 篤弘	令和2年12月17日	笠岡医師会
9	理事	伊藤 俊介	令和3年6月25日	社福）天神会
10	理事	小林 昭生	令和5年6月28日	民生委員児童委員協議会
11	理事	清水 進	令和5年6月28日	学識経験者
12	理事	青井 崇	令和5年6月28日	社福）すみれ福祉会

※任期 令和5年6月28日から令和6年度会計に関する定時評議員会終結の時まで

### ②年度中に退任した理事

	役 職	氏 名	退任年月日	備 考
1	会長	天野 美彦	令和5年6月28日	学識経験者
2	副会長	高橋 昌文	令和5年6月28日	民生委員児童委員協議会
3	副会長	杉野 寧	令和5年6月28日	学識経験者
4	理事	浅野 正明	令和5年6月28日	民生委員児童委員協議会
5	理事	井上 晴美	令和5年6月28日	民生委員児童委員協議会
6	理事	三谷 幸男	令和5年6月28日	社福）すみれ福祉会

### ③理事会の開催状況

月日	主 要 付 議 (決 議) 事 項 等	出 席
6/9	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会長及び常務理事職務執行状況の報告</li> <li>○令和4年度事業報告及び決算について</li> <li>○評議員選任・解任委員の選任について（補充）</li> <li>○評議員候補者の推薦について</li> <li>○役員選任案について</li> <li>○定時評議員会の招集について</li> </ul>	11人
6/28	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会長、副会長及び常務理事の選任について</li> <li>○障害者総合支援法に基づくかさおか社協ヘルパーステーション（居宅介護、重度訪問介護及び同行援護）運営規程の改正について</li> </ul>	10人
3/7	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会長及び常務理事職務執行状況の報告</li> <li>○職員就業規則の改正について</li> <li>○職員給与規程の改正について</li> <li>○嘱託職員就業規則の改正について</li> <li>○臨時職員就業規則の改正について</li> </ul>	8人

<ul style="list-style-type: none"> <li>○笠岡市社協指定居宅介護支援事業所運営規程の全部改正について</li> <li>○かさおか社協ヘルパーステーション運営規程の改正について</li> <li>○障害者総合支援法に基づくかさおか社協ヘルパーステーション（居宅介護，重度訪問介護及び同行援護）運営規程の改正について</li> <li>○虐待防止及び身体拘束等の適正委員会規程の制定について</li> <li>○令和5年度収支補正予算（第1号）について</li> <li>○令和6年度事業計画及び収支予算について</li> <li>○評議員候補者の推薦について（補充）</li> <li>○評議員会の招集について</li> </ul>	
---	--

## (3) 監事の状況

## ①監事名簿（3/31時点）

	氏名	当初選任年月日	備考
1	西江 敬一	平成27年4月22日	社会福祉事業に学識経験を有する者
2	江原 和之	平成29年6月19日	財務諸表等を監査し得る者

※任期 令和5年6月28日から令和6年度会計に関する定時評議員会終結の時まで

## ②監事会の開催状況

月日	主要付議(決議)事項等	出席
6/2	○令和4年度監事監査	2人

## ③評議員会及び理事会への出席状況

開催日	6/9	6/28	6/28	3/7	3/21
会議名	理事会	評議員会	理事会	理事会	評議員会
出席人数	2人	1人	1人	1人	2人

## (4) 評議員選任・解任委員会の状況

## ①評議員選任・解任委員会の名簿（3/31時点）

	氏名	当初選任年月日	備考
1	西江 敬一	平成29年2月17日	本会監事
2	江原 和之	平成29年6月19日	本会監事
3	小野 英邦	平成29年2月17日	本会職員，地域福祉係主査
4	黒田 基晴	平成29年2月17日	元選挙管理委員会委員長
5	虫明 賢次	令和5年6月9日	笠岡市職員，協働のまちづくり課課長

※任期 令和2年6月24日から令和5年度会計に関する定時評議員会の終結時まで

## ②年度中に退任した評議員選任・解任委員

	氏名	退任年月日	備考
1	山本 英司	令和5年3月31日	笠岡市職員，協働のまちづくり課課長

## ③評議員選任・解任委員会の開催状況

月日	主要付議(決議)事項等	出席
6/9	○評議員の選任	4人
3/7	○評議員の選任	4人

## (5) 福祉サービス苦情解決第三者委員の状況

## ①福祉サービス苦情解決第三者委員名簿 (3/31 時点)

	氏名	当初選任年月日
1	西江 敬一	平成 26 年 4 月 1 日
2	江原 和之	平成 30 年 4 月 1 日

※任期 令和 4 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

## 1-2 会員・会費及び寄附金

## (1) 会費の状況

	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
普通会員	13,407 世帯	13,162 世帯	12,838 世帯	12,587 世帯	12,419 世帯
	6,703,500 円	6,581,000 円	6,419,000 円	6,293,500 円	6,209,500 円
賛助会員	589 人	573 人	601 人	582 人	586 人
	636,000 円	615,000 円	652,000 円	623,000 円	632,000 円
特別会員	124 口	126 口	124 口	119 口	124 口
	620,000 円	630,000 円	620,000 円	595,000 円	620,000 円

(勘定科目)

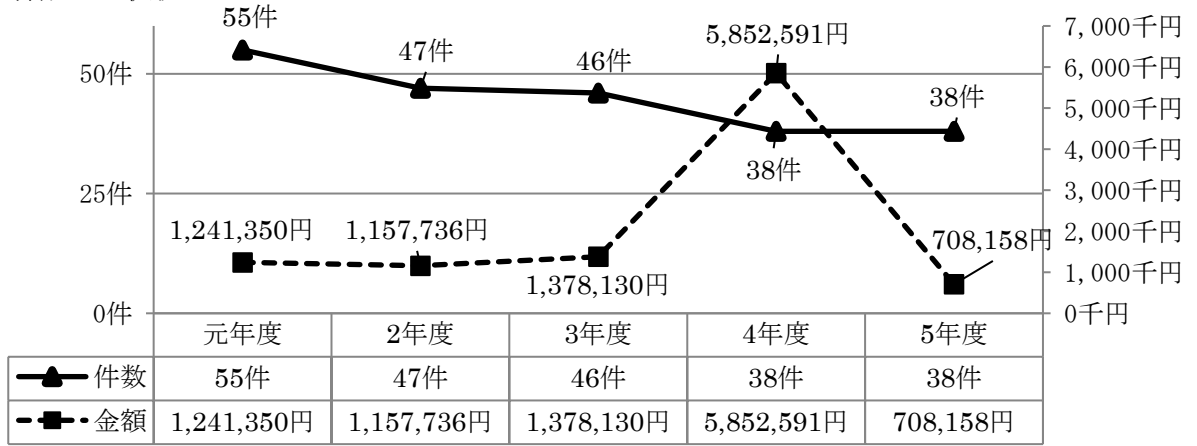
普通会費・賛助会費・特別会費=(大)会費収入-(中)普通会費収入・賛助会費収入・特別会費収入

## 普通会費支部別

(単位：世帯)

支部名	4 年度	5 年度	比較	支部名	4 年度	5 年度	比較
笠岡東	1,617	1,619	2	大 島	1,128	1,077	-51
笠 岡	1,595	1,560	-35	横江・美の浜	861	851	-10
金 浦	1,278	1,279	1	神 内	541	534	-7
城 見	816	823	7	神島外	194	184	-10
陶 山	395	391	-4	高 島	25	24	-1
大 井	1,404	1,377	-27	飛 島	60	60	0
吉 田	713	710	-3	白石島	168	161	-7
新 山	455	456	1	北木島	149	137	-12
北 川	586	580	-6	真鍋島	80	77	-3
今 井	498	497	-1	六 島	24	22	-2
				合 計	12,587	12,419	-168

(2) 寄附金の状況



(勘定科目)

寄附金 = (大) 寄附金収入



## 【地域福祉事業拠点区分】

### 2 地域福祉事業サービス区分

#### 2-1 地域福祉活動計画

令和2年度より始まった第4次地域福祉活動計画のもと、社協支部を中心に地域住民の方や、福祉団体等と協働で地域福祉活動の推進に取り組んだ。

#### 2-2 社協支部活動

##### (1) 支部長実務者会議の開催

社協支部の活動情報・課題の共有を目的に、各支部より実務者を集め定例で開催した。

月日	議 題	
4/21	社協会費の納入について 夏のボランティア体験について	支部長・実務者
9/11	地域がつながるまち会議について 生活支援サポーター養成講座について 共同募金について	実務者
1/22	サロン調査について 福祉委員研修会について	支部長・実務者
3/11	支部交付金・ささえあい補助金について 「いのちのバトン」の更新について	実務者

##### (2) 社協支部事業についての社協20支部のヒアリングの実施

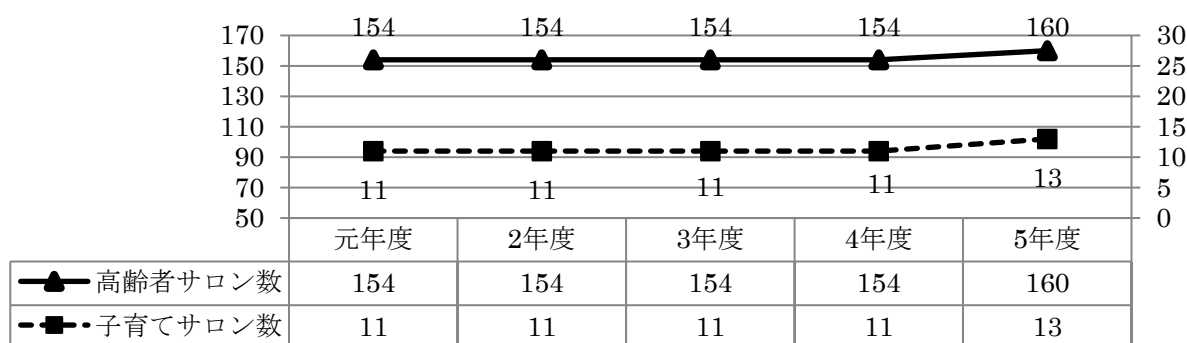
実施月日	5/8～5/16
実施内容	令和4年度社協支部事業報告、決算、令和5年度社協支部事業計画、予算等について ※参加者は可能な限り減らしてもらう

##### (3) 福祉委員の配置

笠岡東	77	大井	49	大島	66	飛島	7
笠岡	71	吉田	40	横江・美の浜	22	白石島	26
金浦	76	新山	37	神内	21	北木島	10
城見	36	北川	89	神外	48	真鍋島	13
陶山	30	今井	25	高島	7	六島	8
合 計							758

##### (4) ふれあい・いきいきサロン

社協支部で開催されているサロン活動において参加者、ボランティアに対し活動の援助を行うとともに、福祉制度の情報提供や参加高齢者の実態把握のための訪問を行った。専門職の支援が必要と思われる参加者へは、専門機関と協働し、見守り支援体制の整備を図った。



地域でのふれあいサロンの充実強化と介護予防普及啓発の一環として地域包括支援センターとともに、各地区のふれあいサロンを中心に重りを使った介護予防体操『いきいき百歳体操』を普及させた。

#### (5) いのちのバトン

高齢者や障がい者が緊急に搬送された場合等に関係者と情報共有を行うため、各家庭の冷蔵庫へ個人情報を入力したボトルを配置し、家族等への迅速な連絡が行えるよう努めた。

(対象者) 原則75歳以上の高齢者のみの世帯及び体の不自由な人の世帯

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
設置戸数	1,773	1,702	1,715	1,700	1,665

## 2-3 ボランティアセンター

ボランティアグループの育成・支援

- ボランティア入門講座の開催
- ボランティアグループの各種行事への参加
- ボランティアグループへの相談援助
- ボランティア連絡協議会の開催 毎月1回
- 登録グループへの活動費の助成
- ボランティア保険など各種保険の加入促進
- 個人・団体ボランティアの登録促進

#### (1) 夏のボランティア体験の実施

夏休み期間中に市内の福祉施設やボランティアグループなどでの活動を通して、社会福祉への理解や意識の向上を目的として体験活動を実施

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
参加人数	267	中止	中止	259	248
受入先(施設・グループ)	51	中止	中止	57	53

#### (2) 災害ボランティア養成講座の開催

災害時のボランティア活動の知識の習得を目的として災害ボランティア養成講座を開催した。

日時 令和6年2月17日(土) 9:30～

場所 サンライフ笠岡 第一研修室

参加人数 27人

## (3) 防災イベント「ぼっけえ防災」の開催

防災意識の向上を行っていくことを目的に体験イベントを開催した。

日時 令和5年7月8日(土) 10:00~15:00

場所 サンライフ笠岡一带

参加人数 約450人

## (4) コロナに負けない!地域応援プロジェクトの実施

夏のボランティア体験事業に代わり、新型コロナウイルスによって部活動や作品発表の機会が制限されている高校生に参加協力を呼びかけ、イラストを活用したボランティア活動として実施した。令和5年度は市観光協会と協働し啓発グッズとしてマスキングテープを作成、Instagramでの投稿者に配布した。

参加学校	2 高校
作品数	3 作品

## (5) 能登半島地震応援職員派遣

1月1日に発生した石川県能登地方を震源とする地震災害のボランティアセンターの応援職員として、2月24日~3月1日の間職員1名を派遣をした。

## 2-4 広報啓発及び顕彰事業

## (1) ハートフル社会福祉大会の実施(市と共催 受託金300,000円)

福祉活動の充実、活動情報の共有を図ることを目的に、優良福祉活動者・活動団体及び永年活動者・活動団体の表彰を行った。

	2年度	3年度	4年度	5年度
表彰者	14人	33人	19人1団体	14人
感謝	6人	2人1団体	4人	2人

## (2) 福祉学習への支援

福祉意識の向上のため、学校の協力を得て、福祉学習の導入、体験学習などの機会を持ち、福祉に関する意識啓発を行った。特に本年度は当事者のみでなく地域の介護予防活動等の活動にも参加し交流個を行った。

	3年度	4年度	5年度	内訳: 学校名(実施回数)
小学校	22回	16回	23回	中央(1), 金浦(2), 城見(2), 陶山(3), 大井(1), 吉田(1), 新山(2), 北川(2), 今井(1), 大島(2), 神内(4), 北木(2)
中学校	5回	7回	4回	笠岡東(1), 笠岡西(1), 真鍋(2)

## (3) 白梅賞顕彰事業

青少年の健全育成と資質の向上を目的に、生活及び行動において善行著しい児童、生徒の表彰を行うため、調査、啓発を行った。

	2年度	3年度	4年度	5年度
表彰者	3人1団体	5人	5人1団体	2人
白梅賞善行青少年表彰 運営費引当基金積立資産	4,930,914円	4,813,785円	4,679,977円	4,641,298円

(勘定科目)

貸借対照表-資産の部-白梅賞善行青少年表彰運営費引当基金積立資産

## (4) 広報活動

## ①機関紙「社協だより」の発行

「社協だより」を年4回（6月・9月・12月・3月）全世帯に配布し広報活動に努めた。

## ②ホームページによる広報活動

ホームページにより、本会の事業内容や最新の情報等を掲載した。

## 2-5 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業（市からの受託金 3,564,484 円）

市内在住の高齢者の生きがい、健康づくりの増進、社会参加の促進を目的に、笠岡ことぶき大学の各種講座や、高齢者スポーツ大会を開催した。

月 日	会 場	3 年度	4 年度	5 年度
開講式 (4/17)	ギャラクシーホール	130	200	167
修了式 (3/13)	ギャラクシーホール	中止※	200	197

※作品展、笠岡放送にて発表披露を行った。

講座名	4 年度		5 年度		開催日	講師
	生徒	回数	生徒	回数		
教養	126	12	152	12	毎月 1 回	
書道	25	11	22	11	毎月第 2 水曜	光枝 旭翠
俳句	15	12	14	12	毎月第 2 月曜	植田 桂之
短歌	13	12	14	12	毎月第 3 金曜	谷本 史子
民謡	17	24	13	24	毎月第 2・4 金曜	国政 貴泉・原田 秀丞宝
陶芸	12	11	11	11	毎月第 4 水曜	水川 創壤
木彫	8	22	9	20	毎月第 1・3 水曜	上小城 昌昭
ゲートボール	18	16	18	15	各地区練習場	今城 五鈴
社交ダンス	11	21	11	24	毎月第 1・3 水曜	平井 由紀子
フラダンス	10	29	10	24	毎月第 1・3 金曜	田中 三枝子
手踊り	5	25	5	19	毎月第 2・4 土曜	平井 鈴子
太極拳	29	40	29	44	毎月第 1・3 金曜	小笠原 智子
銭太鼓	9	21	9	19	毎月第 2・4 水曜	小山 美津子
リフォーム	21	23	21	20	毎月第 2・4 木曜	小山 美津子
川柳	16	12	16	11	毎月第 3 火曜	高木 勇三
15 講座合計	335	291	313	278		
延べ人数	3,374		3,413			

## ○高齢者スポーツ大会の開催

月 日	内 容	4 年度	5 年度
11/7	第 68 回笠岡市福祉ゲートボール大会	5 チーム 25 人	4 チーム 22 人

## 2-6 在宅介護者リフレッシュ事業（市からの受託金 126,728 円）

在宅で介護されている介護者がお互いに交流できる場を設け、介護者の身体的・精神的な負担を軽減し、心身のリフレッシュを図ることを目的に実施した。

### ○介護者交流会

開催日時	3 年度	4 年度	5 年度
毎月第 2 水曜日 13:30~15:00	122 人	179 人	179 人

### ○介護者リフレッシュ旅行

5 月 10 日 世羅高原

11 月 8 日 福山城

## 2-7 相談事業

### (1) 無料法律相談・ほのぼの相談・専門職による相談の実施

地域住民の抱える各種の問題について広く相談に応じ、専門機関と連携して相談と援助活動を行い、問題解決に努めた。

相談件数	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
法律相談	44	41	44	46	40
一般相談	211	609	775	462	324

※一般相談には、ほのぼの相談、貸付相談を含む

○法律相談 毎月第 3 金曜日 相談員 山下弁護士、谷川弁護士

○一般相談 月～金曜日 相談員 民生委員地区会長 社協職員 他

### (2) ふくしの砦

相談事業を行うため、24 時間体制での相談受付窓口を設置した。

## 2-8 福祉機器の貸出・リサイクル事業

### (1) 福祉機器の貸出

車椅子、チャイルドシート、ジュニアシートの貸出を行った。また、ふれあいきいきサロン等地域での福祉活動へのレクリエーション機材の貸出を行った。

貸出回数	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
車いす	153	71	57	83	102
チャイルドシート・ジュニアシート	83	45	59	45	78
レクリエーション機材	300	86	88	11	24

### (2) 福祉用具リサイクル事業

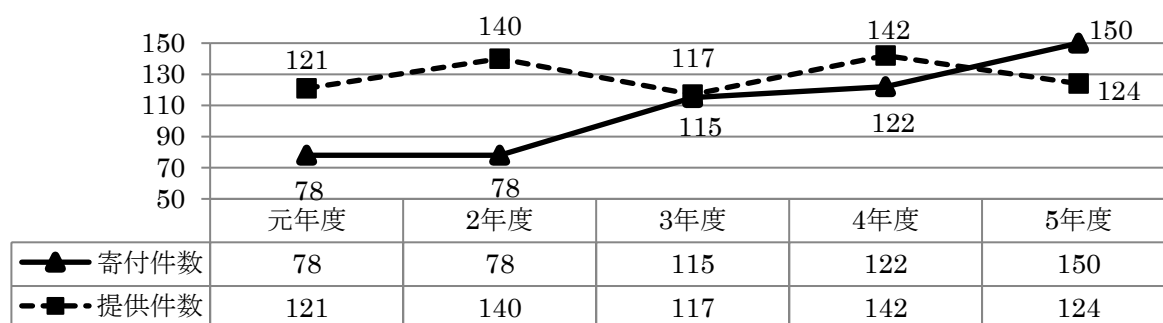
市民の善意により提供された、家庭で不用になった福祉用具を、登録制により、必要な方への橋渡しを行った。

リサイクル品一覧		元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
児童関係	チャイルドシート・ジュニアシート・ベビーカー・ベビーチェア・学生服等					
高齢者関係	車いす・ポータブルトイレ・シャワーチェア・電動ベッド・紙パンツ等					
		元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
提供登録件数		124	141	166	172	143
希望登録件数		105	170	159	150	131
成立件数		99	158	146	164	117

## 2-9 フードバンク

## (1) フードバンク・フードドライブ

市民・団体からの食材寄付により、困窮者へ食品提供を行った。



## (2) 子ども見守り宅食事業（市からの受託金 2,046,000 円）

生活保護にはなっていないが子育て中の困窮世帯へ2週間に1回安否確認と生活状況の把握のため食材を持参して定期訪問を行った。（ひまわり便）

## (3) 学生への食の支援

実家が笠岡にあり、現在ひとり暮らしをしている学生へ生活支援として食料品や日用品の配布を行った。さらに笠岡から大学等に通っている学生がいる家庭への生活支援として食材の配布を行った。（フードパントリー）

	配布数
ひまわり便(2週間に1回)	延べ 237 世帯
ひとり暮らし学生への配布	2月 33人
フードパントリー	1回目(9/2) 52人, 2回目(12/9) 24人, 3回目(3/2) 21人

## (4) えんぴつバンク

家で使わなくなった鉛筆を中心とした文房具を寄付していただき、用意ができない家庭や子どもへ配布を行った。また、直接支援が難しい子どもについては、学校を通じて文具の利用をお願いした。

## 2-10 災害見舞事業

災害により被災した市民に対し、見舞金を給付して被災者を激励した。

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
全焼・全壊 1世帯1万円	3世帯 30,000円	5世帯 50,000円	2世帯 20,000円	1世帯 10,000円	-世帯 -円
半焼・半壊 1世帯5千円	181世帯 905,000円	2世帯 10,000円	-世帯 -円	-世帯 -円	-世帯 -円
死亡 1人1万円	1人 10,000円	1人 10,000円	4人 40,000円	2人 20,000円	-人 -円
負傷 1人5千円	-人 円	-人 -円	1人 5,000円	-人 -円	-人 -円
合計	185件 945,000円	8件 70,000円	7件 65,000円	1件 30,000円	-件 -円

(勘定科目) 合計金額=(大)事業費支出-(中)災害見舞金支出

## 2-1 1 団体等への助成金, 補助金

助成事業		2年度	3年度	4年度	5年度
支部助成金		5,117,800円	5,087,300円	5,559,700円	4,887,400円
ささえ愛助成金		4,111,849円	3,659,593円	3,808,455円	3,664,859円
内 訳	ささえ愛助成金	3,313,100円	3,161,500円	3,165,300円	3,059,400円
	島嶼部交流活動助成金	798,749円	498,093円	643,155円	605,459円
通所付添サポート助成金		—	8,000円	38,400円	35,200円
ボランティア団体		180,000円	160,000円	160,000円	160,000円
社会を明るくする運動推進大会		50,000円	50,000円	50,000円	50,000円
民生委員・児童委員協議会		100,000円	100,000円	100,000円	100,000円
他 貸付事業サービス区分(後掲)		399,000円	399,000円	390,000円	405,000円
敬老会助成金(1人500円)		4,194,000円 8,388人	4,228,970円 8,458人	4,200,000円 8,400人	4,122,000円 8,244人
内 訳	地域福祉事業拠点区分	1,677,600円	1,691,588円	1,680,000円	1,648,800円
	共同募金配分金拠点区分(後掲)	2,516,400円	2,537,382円	2,520,000円	2,473,200円
笠岡市老人クラブ連合会		840,000円	840,000円	840,000円	630,000円
法人連絡会運営助成金		100,000円	0円	0円	0円
心身障害者扶養共済制度 加入保険料助成事業		231,408円 7人	175,176円 6人	173,160円 6人	144,348円 6人
児童遊園地等整備助成金		0円 0件	25,000円 1件	0円 0件	0円 0件

(勘定科目)

助成事業=(大)助成金支出

### 3 権利擁護事業サービス区分

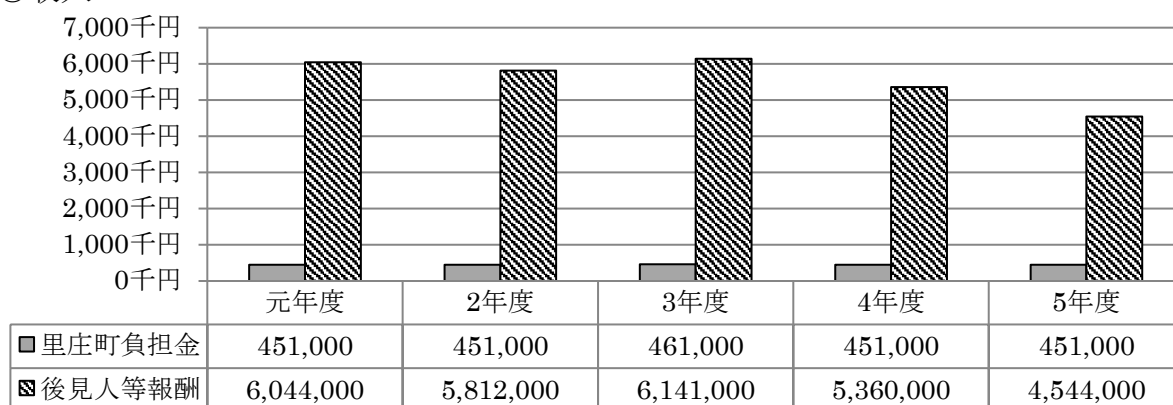
#### 3-1 法人後見事業

笠岡市社会福祉協議会が家庭裁判所から選任を受け、成年後見人、保佐人、補助人（以下、成年後見人等）に就任し、利用者の財産管理及び身上保護を行った。

		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
新規受任件数		3	5	4	1	1
終 結 件 数		2	6	6	5	6
受 任 件 数	後見類型	20	20	22	17	12
	保佐類型	9	8	9	7	8
	補助類型	1	1	1	1	1
	合 計	30	29	32	25	21

※受任件数＝当該年度内に終結した件数も含めた受任実績数

#### ○収入



(勘定科目)

里庄町負担金＝(大)負担金収入-(中)負担金収入-(小)法人後見事業負担金収入

後見人等報酬＝(大)事業収入-(中)後見収入-(小)法人後見人収入

#### 3-2 日常生活自立支援事業

(県社協からの受託金 2,177,600 円) ※対象は笠岡市のみ

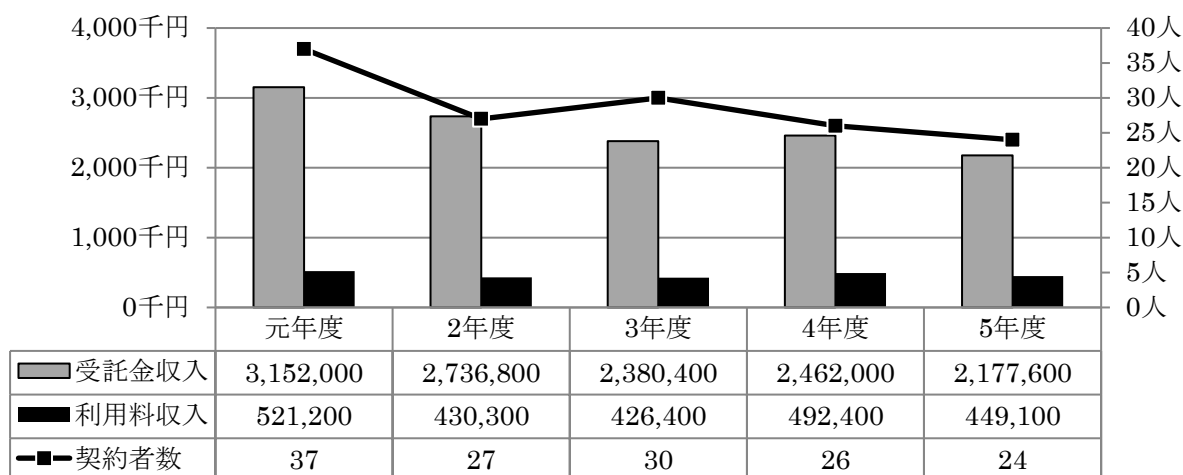
地域で安心して生活を送るため、判断能力に不安のある方を対象に様々な手続きや契約、それに伴う利用料の支払い、生活に必要な預貯金の出し入れ、年金や預金通帳など大切な書類の保管などを行った。

		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
新規契約者数		7	1	7	1	2
解約件数		11	4	5	4	1
契 約 者 数	認知症高齢者	13	5	7	5	3
	知的障がい者	12	11	12	12	11
	精神障がい者	11	10	10	8	9
	そ の 他	1	1	1	1	1
	合 計	37	27	30	26	24

※契約者件数＝当該年度内に解約した件数も含めた契約実績数



## ○収入及び契約者の状況



(勘定科目)

受託金収入＝(大)受託金収入-(中)県社協受託金収入-(小)日常生活自立支援受託金収入

利用料収入＝(大)事業収入-(中)利用料収入-(小)日常生活自立支援利用料収入

## 3-3 笠岡市・里庄町成年後見センター

(市町からの受託金 笠岡市 5,010,000 円 里庄町 1,214,000 円)

成年後見制度利用促進基本計画に基づく成年後見制度の中核的な役割を担う機関として、笠岡市及び里庄町が共同で令和4年3月1日に笠岡市・里庄町成年後見センターを設置し、その運営を笠岡市社会福祉協議会が両市町から委託を受けて実施している。

同センターは、①相談、②利用促進、③後見人支援、④広報・啓発の4つの機能を備え、成年後見制度における公的な専門機関として事業を実施している。

## (1) 相談機能

認知症や知的障がい、精神障がい等の理由によって判断能力が低下している方が、日常生活を営む上で様々な権利が侵害されないように、利用者の状況を把握し、その状況に応じた権利擁護に関する制度を紹介するとともに、助言などを行った。

件数		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
笠岡市		230	167	325	317	343
里庄町		4	12	16	10	31
合計		234	179	341	327	374
(重 内 複 有 別)	成年後見制度	218	142	207	276	317
	日常生活自立支援事業	61	27	128	36	57
	委任契約	1	5	3	6	10
	その他(相続など)	6	13	31	41	17

※令和元年度～令和3年度はかさおか権利擁護センターの実績値

※かさおか権利擁護センター：成年後見制度における専門機関として平成23年度に笠岡市及び里庄町社会福祉協議会が共同で設置し運営しているが、成年後見センターと事業内容が重複する部分が多いことから権利擁護センターの機能を成年後見センターへ移管し、権利擁護センターは令和4年3月末日をもって廃止。

## (2) 利用促進機能

## ①法定後見制度申立て支援事業

権利擁護に関する各制度が円滑に利用できるように、成年後見制度（法定後見）における首長申立て及び親族申立ての支援を行った。

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
笠岡市長申立て	7	10	7	7	11
里庄町長申立て	0	0	0	3	5
親族による申立て	4	4	3	2	5
合計	11	14	10	12	21

※令和元年度～令和3年度はかさおか権利擁護センターの実績値

## ②支援方針の検討と成年後見人等受任候補者の調整

法律、福祉の専門職からの助言を通じて、権利擁護支援を必要とするケースの検討を行うと共に、意思決定支援及び身上保護の側面がより重視された支援が提供されるように、適切な成年後見人等が選任されるための受任候補者の調整を行った。

	4年度	5年度
支援検討・受任候補者調整会議の開催回数	5	6
ケース支援検討数	18	24
受任候補者調整件数	10	15

## ③市民後見人の養成

成年後見制度利用促進基本計画にも定められているように、「利用者がメリットを感じられる」制度の運用がなされるように、より利用者の身近な存在として質の高い身上保護の提供が期待されている市民後見人の養成に取り組んだ。なお、養成期間は約2年間であり、養成1年目を基礎課程、養成2年目を応用課程として養成プログラムを組んで実施している。

今年度は令和4年度～5年度にかけて養成している者に対して応用課程を実施し、2名が養成課程を修了した。

## ○市民後見人養成課程受講者

受講期間	H23年度～R3年度	R4年度～R5年度
笠岡市受講者数	31	1
里庄町受講者数	7	1



受講者の内、養成課程を修了した者は当センターが管理する市民後見人バンクへ登録し、ケース発生時に成年後見人等候補者として家庭裁判所へ推薦する。

(令和6年3月末日現在)

	笠岡市	里庄町
市民後見人バンク登録者数	10	5
市民後見人活動者数	2	2

※市民後見人活動者数=実際に家庭裁判所から選任され成年後見人等として活動する者

#### ④市民後見人養成課程修了者（市民後見人バンク登録者）に対する支援

市民後見人バンク登録者同士の交流や自己研鑽の機会として研修会を実施した。

第1回研修会 令和5年11月24日（金）	意思決定支援について① 講師）美作大学生活科学部社会福祉学科 准教授 新谷芳子先生
第2回研修会 令和5年12月22日（金）	意思決定支援について② 講師）美作大学生活科学部社会福祉学科 准教授 新谷芳子先生



#### (3) 後見人支援機能

成年後見人等からの個別相談支援を行い、必要に応じて各関係機関と連携しながら成年後見人等の活動について後方支援を行った。

	4年度	5年度
専門職後見人からの相談対応件数	0	5
親族後見人からの相談対応件数	3	5
市民後見人からの相談対応件数	122	79

#### (4) 広報啓発機能

笠岡市・里庄町成年後見センターの紹介や成年後見制度等の権利擁護に関する情報発信、研修会の開催、講師派遣等、地域住民や関係団体等を対象として、権利擁護に関する幅広い広報及び周知・普及啓発を行った。

	4年度	5年度
研修会・セミナー等の開催	1	1
講師等の派遣	11	7

## 4 貸付事業サービス区分

### 4-1 緊急援護資金貸付事業

低所得世帯を対象に、生活再建のための生活費として1件上限5万円の貸付を行った。

		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
新規	貸付件数	8	4	1	0	1
	貸付金額	200,000	120,000	20,000	0	20,000
償還金額		495,000	125,000	16,000	14,000	5,000
徴収不能		0	0	25,000	0	0
年度末	貸付残件数	7	4	2	1	1
	貸付残額	155,000	65,000	44,000	30,000	15,000

(勘定科目)

新規貸付金額=(大)貸付事業支出-(中)貸付事業支出-(小)緊急援護資金貸付支出

償還金額=(大)貸付事業収入-(中)償還金収入-(小)緊急援護資金貸付金償還金収入

貸付残額=【貸借対照表】(大)其他固定資産-(中)長期貸付金

### 4-2 入学支度資金貸付事業

市内に居住する者で、大学進学(修業年限4年以上)に際し入学資金が不足すると認められる者に対し、入学支度資金の貸付を行い、将来社会に貢献し得る有能な人材を育成することを目的として広報を行った。

		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
新規	貸付件数	0	0	0	0	0
	貸付金額	0	0	0	0	0
償還金額		125,000	625,000	125,000	0	0
年度末	貸付残件数	2	1	0	0	0
	貸付残額	750,000	125,000	0	0	0
	入学支度資金貸付金基金積立資産	5,164,588	5,708,874	5,833,968	5,833,012	5,833,107

(勘定科目)

新規貸付金額=(大)貸付事業支出-(中)貸付事業支出-(小)入学支度資金貸付金支出

償還金額=(大)貸付事業収入-(中)償還金収入-(小)入学支度資金貸付金回収収入

貸付残額=【貸借対照表】(大)其他固定資産-(中)長期貸付金

### 4-3 生活福祉資金貸付事業(県社協からの受託金420,000円)

低所得世帯の生活再建のため、貸付相談を受ける。

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で生活資金にお困りの方へ生活福祉資金緊急小口資金と総合支援資金の特例貸付を行った。(延べ659件)

#### ○助成金

	2年度	3年度	4年度	5年度
民生委員・児童委員協議会	399,000	399,000	390,000	405,000
他 地域福祉事業サービス区分(前掲)	100,000	100,000	100,000	100,000

(勘定科目)

助成事業=(大)助成金支出

## 【福祉サービス事業拠点区分】

## 5 地域包括支援センター事業サービス区分

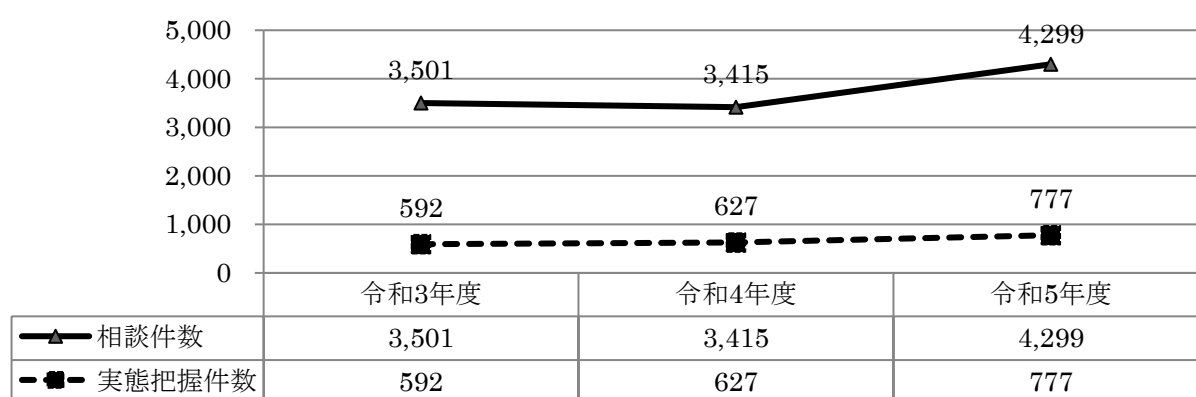
## 5-1 笠岡市地域包括支援センター事業（市からの受託金 84,077,303 円）

笠岡市より地域包括支援センターの事業運営を受託し、高齢者の総合相談窓口として、次の事業を行った。

## (1) 総合相談支援業務・高齢者実態把握事業

各地区（社協支部単位）に主任介護支援専門員，社会福祉士，保健師等の三職種を配置し，包括的に支援を行った。また，笠岡市から名簿の提供を受けた人や，地域から相談のあった人などの自宅を訪問し，生活状態の確認（実態把握）を行った。

## ①相談件数と実態把握数の推移



## ②総合相談内容

年度	内容	総合相談内容						
		介護相談	福祉相談	介護予防	認知症	健康医療 ※1	虐待・ 権利擁護	その他
R5 年度延べ件数		2,313	1,304	20	427	716	297	54
実人数	実人数	1,129	417	18	141	247	69	43
	継続	787	380	17	113	221	66	42
	新規	342	37	1	28	26	3	1
	上記の内 終結人数	841 (74.5%)	234 (56.1%)	12 (66.6%)	69 (48.9%)	117 (47.4%)	21 (30.4%)	21 (48.8%)
R4 年度延べ件数		2,081	905	26	296	489	200	43
実人数		1,023	372	24	124	228	50	39

※1 健康医療内訳実人数 アルコール3（新規0継続3）終了 1（33.3%）  
精神49（新規2継続47）終了17（34.7%）  
健康195（新規24継続171）終了99（50.8%）

なお，1件の相談に対し，複数項目の相談内容があるため，相談件数と相談内容の数は一致しない。

③実態把握件数777件の内，特に重点的に訪問した対象者は下記のとおり。なお，(イ)(ウ)(エ)に関しては，笠岡市から名簿等の情報提供を受けて訪問した。

(ア) いきいき百歳体操不参加者

(イ) 独居搬送高齢者や、サービス未利用で包括 CM より引継ぎを受け状況把握が必要と判断した高齢者

(ウ) 最新の被保険者情報で資格喪失していない者で、介護認定、健診情報及び医科レセプトがない被保険者

(エ) 生活福祉課が民生委員に聞き取りを行った、引きこもり高齢者

#### 実態把握の実績

	対象者数	把握数	把握率	複数回訪問 →会えず
(ア) いき百不参加	93	93	100.0%	0
(イ) 独居搬送・未利用者	20	18	90.0%	2
(ウ) 後期高齢医療連合	224	199	88.8%	22
(エ) 引きこもり高齢者	7	7	100.0%	0
合計	344	317	92.2%	24

## (2) 地域におけるネットワークの構築

### ①個別ケア会議の開催

要支援または要介護2以下の認定者の自立支援を推進するために、生活支援コーディネーターを含めた多職種の特任職からの助言や地域でのインフォーマルサポート等の検討を通じ、自立支援に向けたケースの検討及び評価を行った。

アドバイザー（各1名）

岡山県訪問看護ステーション連絡協議会
岡山県栄養士会井笠支部
岡山県薬剤師会笠岡支部
岡山県リハビリテーション専門職団体連絡会
生活支援コーディネーター
笠岡市地域包括ケア推進室

### 会議開催日

開催日	会場	事例検討ケース	評価ケース	参加者
11/28	サンライフ笠岡	2	2	21名
1/23	サンライフ笠岡	2	2	23名
3/26	サンライフ笠岡	2	2	27名
合計				71名

※参加者数は、アドバイザー、事務局を除く

### 研修会開催日

開催日	会場	内容	参加者
7/25	サンライフ笠岡	岡山学院大学 人間生活学部 食物栄養学科 平野 聡 氏 『栄養アセスメントについて～食支援を通して私たちができること～』	33名

9/29	保健 センター	運動器ケア しまだ病院 桑田 直弥 氏 『在宅における認知症の方への自立支援とは』	61名
合 計			94名



### (3) 権利擁護事業

高齢者の尊厳を保持し、住み慣れた地域で安心した生活が確保できるように、虐待防止の方策及び支援を行うため、笠岡市高齢者虐待防止支援チーム会議を開催し、虐待者及び被虐待者の支援を協議し、虐待防止に努めた。

また、判断能力が低下した方に対して、成年後見制度の活用等相談に応じ、高齢者の権利擁護を行った。

#### ①各種件数

高齢者虐待新規通報件数	29件	(R4年度実績：31件)
高齢者虐待新規登録件数	7件	(R4年度実績：14件)
高齢者虐待継続件数	28件	(R4年度実績：24件)

#### ②相談・通報対応及び通報者内訳と立入り調査

相談・通報があった29件全てに対して、訪問・面談による事実確認調査を行った。なお、「高齢者虐待防止法第11条に基づく立入り調査」を行った事案は無かった。

#### 通報者内訳

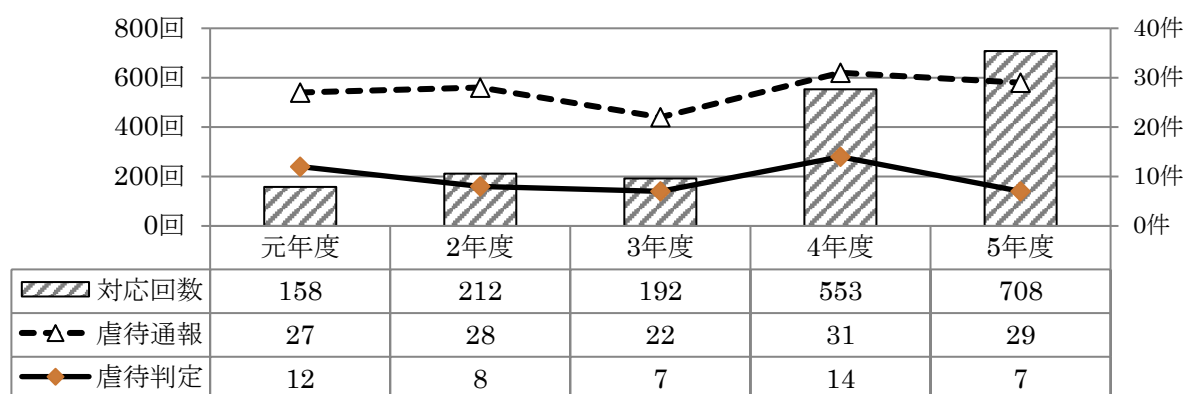
警察	ケア マネ	事業所	行政 機関	本人	家族 親族	医療 機関	地域 役員	知人	虐待 者	計
8	7	3	3	2	2	1	1	1	1	29

#### ③虐待の種類

虐待の種類	R4年度 (実件数：14件)	R5年度 (実件数：7件)
身体的虐待	11件	6件
心理的虐待	7件	2件
介護の世話の放棄・放任	2件	0件
経済的虐待	2件	0件
性的虐待	0件	0件

※虐待新規登録件数の種別記載 ※重複あり

## 虐待集計



年々虐待通報は増加傾向にあり、対応回数は令和3年度と比較しても3.6倍になっている。ケアマネ協会への研修や警察からの通報体制の強化が増加の要因と考えられる。

また、包括・行政においても、虐待に対する支援体制を整備したことが大きな要因と考えられる。令和3年度末からコア会議を開催するようになり体制強化を図った他、高齢者虐待マニュアルを改訂したことが影響していると考えられる。

## (虐待認定)

- 令和5年度虐待判定件数は7件であり、昨年度より7件減少している。
- 被虐待者は全て女性であり、虐待者は6件が男性(配偶者1件, 息子5件)と最も多かった。また、世帯状況としては、養護者との2人暮らしが7件中5件であった。
- 虐待の種別・類型は「身体的虐待」が最も多く、86%を占め、次いで「心理的虐待」が28%であった。要因としては、認知症の診断を受けている事案が42%であり、異食や作話等の問題行動によって、養護者の介護ストレスに繋がり、身体的虐待が発生していると考えられた。

## (包括としての取組)

- 虐待者の疾患等に対する認識の変容を目的に、必要に応じて医療機関に虐待の要因を情報提供しながら、医療機関からのアプローチを求めていくことが大切と感じた。そのため、令和5年度は、医療ソーシャルワーカーを対象に、笠岡市の虐待の現状と、その要因について勉強会を行った。
- 地域住民(役員)からの通報・相談件数が令和5年度は29件中1件であった為、令和6年度は民生委員への虐待早期発見の為の広報を行う事を目的に令和5年度はパンフレット作成を行った。

## ④高齢者虐待防止支援チーム開催状況

開催日	会場	件数
5/18	サンライフ笠岡 第一研修室	5件 (新規2件・継続3件)



8/23	サンライフ笠岡 第一研修室	5件	(新規3件・継続2件)
11/6	保健センター 研修室	3件	(継続3件)
2/21	保健センター 研修室	3件	(新規1件・継続2件)

## (4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

高齢者に携わる関係者を対象に、充実したケア体制を高齢者に提供出来るよう関係機関との調整を行い、心身の状態の変化に合わせた支援のネットワークづくりを行った。

## ①個別ケア会議

事業対象者や要支援認定者の自立支援を推進するために、市内の居宅介護支援事業所と共に、多職種で自立支援に向けたケアプランの検討を行った。

月日	会 場	事例検討ケース	評価ケース	参加者数	居宅出席率
11/28	サンライフ笠岡	2	2	21名	42.9% (6か所)
1/23	サンライフ笠岡	2	2	23名	71.4% (10か所)
3/26	サンライフ笠岡	2	2	27名	71.4% (10か所)
合 計				71名	62.1% (8.7か所)

	4年度	5年度
介護支援専門員に対する個別相談	786件	742件

## (5) 認知症事業

認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができることを目的に、普及啓発や関係機関のネットワーク構築等の事業を、総合的に行った。

## ①認知症ひとり歩き SOS ネットワーク

認知症で、行方が分からなくなった時に早期発見・早期保護につながるように、事前登録を行った。

	4年度	5年度
新規登録者数	20人	11人
登録者数(死亡・転出除く)	86人	81人

## ②認知症サポーター養成講座

認知症に対する正しい知識を伝え、認知症になった人や家族の気持ちを理解し、地域において助け合えるように住民や企業等に養成講座を行った。

	2年度まで	3年度	4年度	5年度	累計
回 数	176回	9回	13回	12回	210回
養成者数	5,290人	243人	273人	217人	6,023人

## ③認知症サポーターステップアップ講座

オレンジサポーター（認知症により生活に支障をきたしている高齢者を、早期発見し、必要な支援をする方）を養成し、地域で見守り・声掛け・包括支援センターへのつなぎ等を行う事により、認知症の方が少しでも安心して長く住み慣れた場所で生活ができるように講座を開催した。

## ④認知症初期集中支援推進事業（初期集中支援チーム）

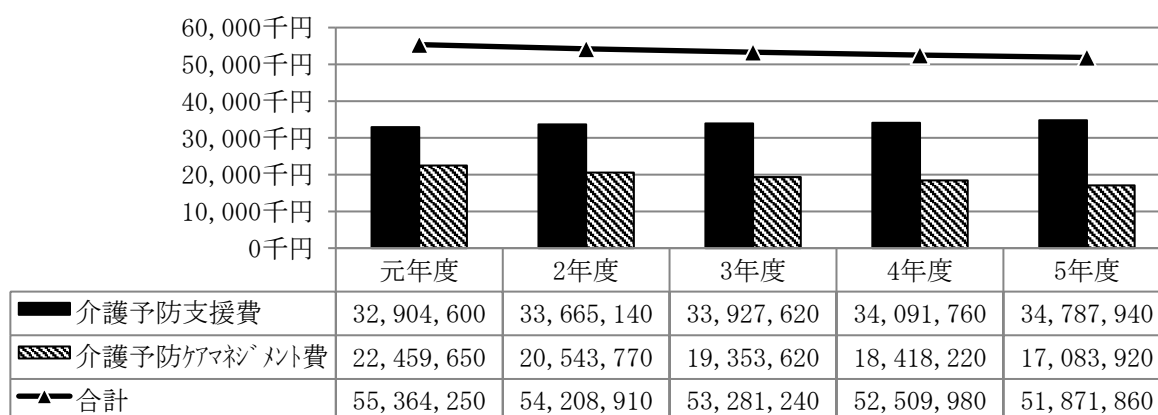
認知症高齢者を早期発見し、医療機関とつなぐために高齢者実態把握と合わせ訪問を行った。



## (6) 介護予防支援事業

			元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
プラン作成件数	介護予防支援	直営	5,087	5,768	5,669	5,598	5,721
		委託	2,415	1,926	1,973	2,054	2,092
		計	7,502	7,694	7,642	7,652	7,813
	介護予防ケアマネジメント	直営	3,711	3,740	3,400	3,179	2,919
		委託	1,354	927	926	911	865
		計	5,065	4,667	4,326	4,090	3,784
合計			12,567	12,361	11,968	11,742	11,597

## ○プラン作成料収入



(勘定科目)

介護予防支援費＝(大)介護保険事業収入-(中)居宅介護支援介護料収入-(小)介護予防支援介護料収入

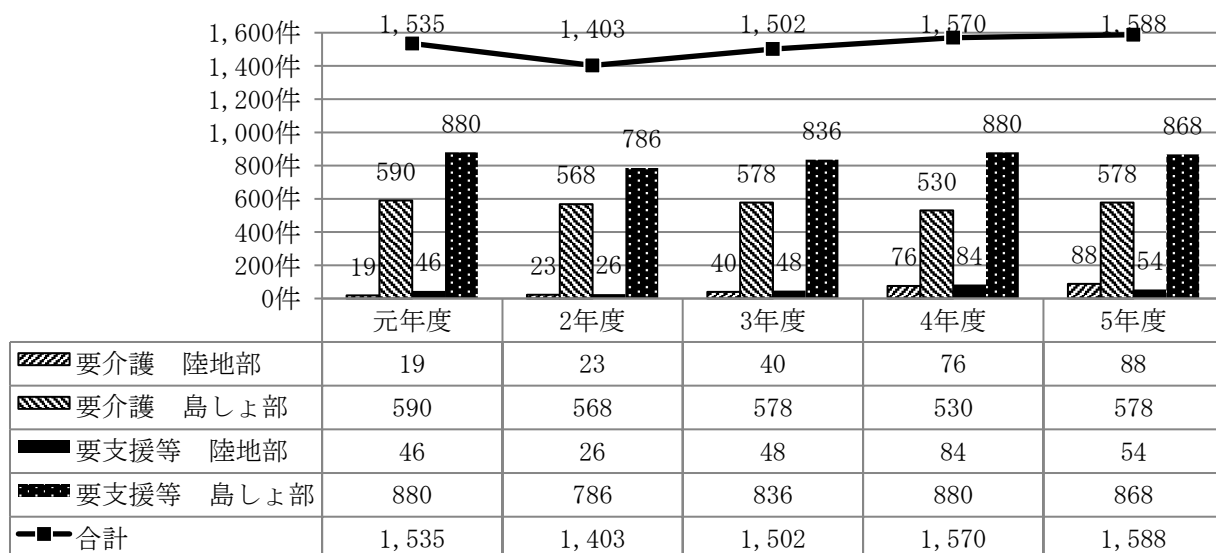
介護予防ケアマネジメント費＝(大)介護保険事業収入-(中)介護予防・日常生活支援総合事業収入-(小)事業費収入

## 6 居宅介護支援事業サービス区分

## 6-1 笠岡市社協指定居宅介護支援事業所（市からの補助あり）

笠岡諸島の対象者を中心に、居宅介護支援（ケアプランの作成等）を行った。

## ①プラン作成件数



## ②収支状況

(単位 円)

		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
プラン 作成収入	要介護	6,923,310	6,679,640	7,182,750	7,077,680	7,928,040
	要支援等	3,681,890	3,223,800	3,597,292	3,911,526	3,733,524
	計	10,605,200	9,903,440	10,780,042	10,989,206	11,661,564
島しょ部 補助金 収入	交通費補助	488,453	524,532	506,452	549,938	447,893
	3割補助	1,996,000	1,922,000	2,012,000	1,864,000	2,074,000
	事業補助	4,680,981	4,800,843	4,154,434	916,613	1,432,735 (716,367)
	計	7,165,434	7,247,375	6,672,886	3,330,551	3,954,628 (3,238,260)
その他収入		2,160	248,000	0	0	60,000
収入合計		17,772,794	17,398,815	17,452,928	14,319,757	15,676,192 (14,959,824)
支出額		17,772,794	17,398,815	17,452,928	15,236,371	15,676,192
収支差額		0	0	0	-916,614	0 (-716,368)

(勘定科目)

要介護＝(大)介護保険事業収入-(中)居宅介護支援介護料収入-(小)居宅介護支援介護料収入

要支援等＝(大)委託料収入-(中)介護予防支援業務受託金収入-(小)介護予防支援業務受託金収入 (内部取引)

交通費補助金＝(大)介護保険事業収入-(中)その他の事業収入-(小)島しょ部介護保険等交通費補助金収入

3割補助・事業補助＝(大)介護保険事業収入-(中)その他の事業収入-(小)島しょ部介護保険等事業費補助金収入

## 7 訪問介護事業サービス区分

## 7-1 かさおか社協ヘルパーステーション（市からの補助あり）

笠岡市訪問介護事業所の廃止に伴い、ヘルパーステーションを平成23年4月に新設し、民間事業所が参入困難な島しょ部への支援を中心に、訪問介護（ホームヘルプサービス）を行った。

## (1) 介護保険事業

## ①契約者数（3/31時点）

		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
要介護	陸地部	0	0	0	1	0
	島しょ部	14	12	11	14	8
要支援等	陸地部	0	0	3	4	3
	島しょ部	29	30	25	17	15
合 計		41	43	42	39	26

## ②収支状況

(単位 円)

		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
事業 収入	要介護	2,558,418	2,558,001	2,678,620	2,124,050	2,828,811
	要支援等	5,449,906	5,259,287	4,181,742	3,275,020	2,578,649
	計	8,008,324	7,817,288	6,860,362	5,399,070	5,407,460
島しょ部 補助金 収入	交通費補助	1,326,439	1,224,085	989,372	800,972	747,919
	3割補助	2,396,000	2,341,000	2,040,000	1,490,000	1,483,000
	事業補助	4,847,457	4,150,176	7,690,472	2,371,270	5,293,082 (2,646,541)
	計	8,569,896	7,715,261	10,719,844	4,662,242	7,524,001 (4,877,460)
その他収入		0	24,990	22,072	0	60,000
収入合計		16,578,220	15,557,539	17,602,278	10,061,312	12,991,461 (10,344,920)
支出額		16,578,220	15,557,539	17,602,278	12,432,583	12,991,461
収支差額		0	0	0	-2,371,271	0 (-2,646,541)

## (2) 障害福祉サービス事業

## ①契約者数（3/31時点）

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
居宅介護	4	2	4	4	2
同行援護	15	16	17	15	12
合 計	19	18	21	19	14

## ②収支状況

(単位 円)

		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
事業収入	居宅介護	600,950	407,590	399,950	532,540	210,320
	同行援護	2,367,939	2,163,653	2,210,190	2,927,810	2,706,940
	計	2,968,889	2,571,243	2,610,140	3,460,350	2,917,260
補助金 収入	3割補助	150,000	239,000	98,000	133,000	48,000
	事業補助	4,248,890	4,858,832	3,007,391	1,585,918	3,850,411 (1,925,205)
	計	4,398,890	5,097,832	3,105,391	1,718,918	3,898,411 (1,973,205)
その他収入		0	0	0	0	120,000
収入合計		7,367,779	7,669,075	5,715,531	5,179,268	6,935,671 (5,010,465)
支出額		7,367,779	7,669,075	5,715,531	6,765,187	6,935,671
収支差額		0	0	0	-1,585,919	0 (-1,925,206)

(勘定科目)

居宅介護収入及び同行援護収入=(大)障害福祉サービス等事業収入

事業費補助金=(大)障害福祉サービス事業収入-(中)その他の事業収入-(小)島しょ部障害福祉サービス等事業費補助金収入

## (3) 移動支援事業・自立支援ヘルパー事業 (市委託事業)

		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
移動支援 事業	利用者数	1	1	1	1	1
	受託収入	72,000	42,400	26,400	44,000	24,000
自立支援 ヘルパー	利用者数	0	0	0	0	0
	受託収入	0	0	0	0	0

(勘定科目)

移動支援事業受託収入=(大)受託金収入-(中)市受託金収入-(小)移動支援(個別支援)受託金収入

自立支援ヘルパー受託収入=(大)受託金収入-(中)市受託金収入-(小)自立支援ヘルパー受託金収入

## 8 その他福祉サービス事業サービス区分

### 8-1 高齢者生きがい活動推進通所事業（市からの受託金 7,260,000 円）

家に閉じこもりがちな高齢者や心身の機能低下のおそれのある高齢者を対象に、レクリエーション等の生きがい活動や、運動器の機能向上のための運動を提供し、介護予防や機能維持・健康増進を図るため、自立支援デイサービスを実施した。

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
登録者人数	42	39	38	38	37
開催回数	123	107	97	125	130
延利用人数	987	746	593	820	852
開 催 日	週 3 回（火・木・金） 1 日 4 時間（10：00～14：00）				
会 場	笠岡市老人福祉センター 大広間				
提 供 サ ー ビ ス	入浴サービス、給食サービス、レクリエーション活動（脳活性化レク）、運動器の機能向上のための運動・評価、送迎サービス				
協 力 団 体	介助 笠岡市ヘルスボランティアの会 助成金 200,000 円 送迎 笠岡送迎ボランティアの会 助成金 400,000 円				

### 8-2 健康長寿愛らんど事業（市からの受託金 9,262,329 円）

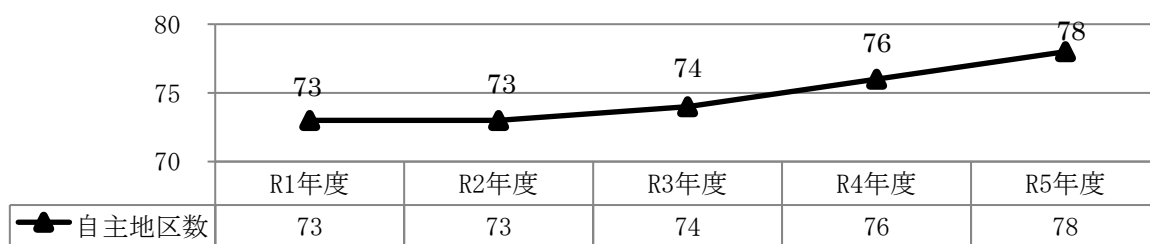
島嶼部における介護予防事業と交流活動事業として開催した。

地区		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
高島	延人数	294 人	163 人	176 人	183 人	193 人	
	開催回数	19 回	17 回	18 回	21 回	23 回	
	平均人数	15.5 人	9.6 人	9.8 人	8.7 人	8.4 人	
白石島	延人数	657 人	441 人	412 人	411 人	350 人	
	開催回数	20 回	16 回	15 回	19 回	19 回	
	平均人数	32.9 人	27.6 人	27.5 人	21.6 人	18.4 人	
北 木 島	大浦・楠	延人数	451 人	159 人	193 人	277 人	194 人
		開催回数	22 回	18 回	18 回	22 回	20 回
		平均人数	20.5 人	8.8 人	10.7 人	12.6 人	9.7 人
	豊浦	延人数	295 人	169 人	175 人	193 人	190 人
		開催回数	24 回	13 回	17 回	22 回	24 回
		平均人数	12.3 人	13.0 人	10.3 人	8.8 人	7.9 人
	金風呂	延人数	292 人	136 人	155 人	196 人	263 人
		開催回数	22 回	15 回	16 回	19 回	21 回
		平均人数	13.3 人	9.1 人	9.7 人	10.3 人	12.5 人
飛島	延人数	227 人	247 人	233 人	375 人	350 人	
	開催回数	22 回	16 回	16 回	21 回	19 回	
	平均人数	10.3 人	15.4 人	14.6 人	17.9 人	18.4 人	

真鍋島	延人数	318 人	294 人	237 人	260 人	244 人
	開催回数	19 回	17 回	16 回	20 回	20 回
	平均人数	16.7 人	17.3 人	14.8 人	13 人	12.2 人
六島	延人数	135 人	89 人	85 人	108 人	137 人
	開催回数	21 回	16 回	16 回	18 回	20 回
	平均人数	6.4 人	5.6 人	5.3 人	6 人	6.9 人
合計	延人数	2,669 人	1,698 人	1,666 人	2,003 人	1,921 人
	開催回数	169 回	128 回	132 回	162 回	166 回
	平均人数	15.8 人	13.3 人	12.6 人	12.4 人	11.6 人

### 8-3 地域介護予防活動支援事業（市からの受託金 9,673,000 円）

感染予防を図りながら、高齢者の介護予防を目的として、各地区でのいきいき百歳体操の取り組みの支援を行うとともに、出前講座や笠岡放送による啓発活動を行った。健康教育、福祉講話を全会場で行い、交流会の拡充を図った。また中断中の方全員に対して生活状況の確認を行った。



#### ○いきいき百歳体操交流会の開催

団体・個人表彰を行い、体操手技について研修を行った。

月日	参加	内容
10/27	140	表彰(団体表彰6団体, 個人表彰15人) 体力測定及びパネル展示, 個人・団体の表彰, 講話及び体操 【講話】 『こころと身体の元気が続く! 外出や交流の大切さ』 講師: 福山平成大学 看護科 准教授 長野扶佐美 氏



#### 8-4 生活支援体制整備事業（市からの受託金 9,556,000 円）

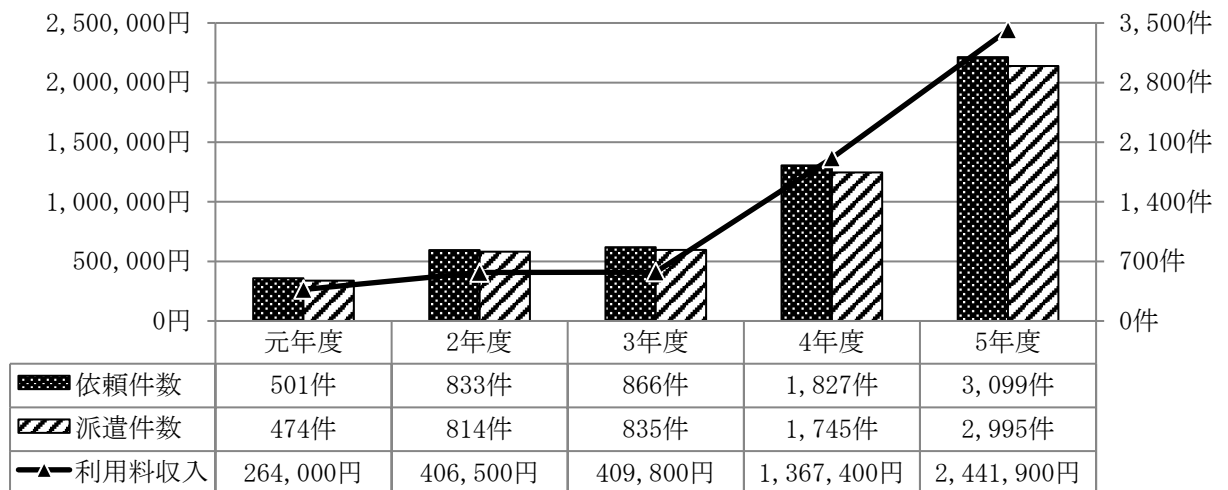
住民同士の助け合いを広めるため、生活上のちょっとした困りごとを地域の中で解決していけるように生活支援サポーターの養成を行い、登録者には生活支援活動に協力してもらった。

また、7月より自家用車を使つての病院受診等の付き添いを追加し、活動を行っている。

##### ①生活支援サポーター養成講座の開催

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
養成人数	11	11	29	26	80
登録者数	82	93	23	162	208

##### ②生活支援サービス事業(生活支援サポーターの派遣)



(勘定科目)

利用料収入＝(大)事業収入-(中)利用料収入-(小)生活支援サポーター利用料収入

※利用料収入には生活支援訪問サービス事業補助金を含む



**【共同募金配分金拠点区分】**  
**9 共同募金配分金サービス区分**

9-1 共同募金配分金事業

① 笠岡市社会福祉協議会への配分内訳

	4年度	5年度
一般募金配分金	4,000,000	4,030,000
歳末たすけあい配分金	5,435,139	5,351,264
合 計	9,435,139	9,381,264

② 配分先

配分内訳		4年度	5年度
赤い羽根共同募金推進費		213,836円	179,456円
社協だより発行事業費		770,176円	927,148円
助成金配分金		2,644,000円	2,599,200円
敬老会助成金（1人500円）		4,200,000円 8,400人	4,122,000円 8,244人
内 訳	地域福祉事業拠点区分（前掲）	1,680,000円	1,648,800円
	共同募金配分金から	2,520,000円	2,473,200円
障害者スポーツ大会選手		4,000円	6,000円
子ども会育成連協		50,000円	50,000円
青少年健全育成連協		50,000円	50,000円
笠岡地区更生保護女性会		20,000円	20,000円
歳末助け合い募金推進費		322,148円	322,709円
歳末助け合い配分金		2,930,200円	2,828,500円
行政協力委員協議会		283,200円	282,500円
地域福祉団体助成事業		7団体 550,000円	8団体 620,000円
民生委員児童委員協議会		200,000円	200,000円
要援護世帯		70世帯 350,000円	67世帯 335,000円
要援護者（障がい者等）		210人 630,000円	196人 588,000円
遺児		198人 594,000円	162人 486,000円
要介護者		3人 9,000円	3人 9,000円
福祉施設入所者		157人 314,000円	154人 308,000円
地域福祉事業		2,554,779円	2,524,251円
合 計		9,435,139円	9,381,264円

## 9-2 共同募金会 笠岡市共同募金委員会

岡山県共同募金会笠岡市共同募金委員会事務局として、笠岡市行政協力員委員会及び笠岡市民生委員児童委員協議会等の協力により、募金活動を行った。

### (1) 赤い羽根共同募金運動

共同募金運動は、「たすけあい」の精神を基調とした地域社会の自主的活動に基づいて行う全国的な募金運動であり、集められた募金は、地域の民間社会福祉施設及び福祉団体等の活動に充てられ、社会福祉協議会の活動資金として地区に配分した。

	2年度	3年度	4年度	5年度
目標額	8,600,000円	8,500,000円	8,500,000円	8,400,000円
募金実績額	8,316,290円	7,964,416円	7,930,233円	7,806,009円

### (2) 歳末たすけあい運動

「みんなでささえあう、あったかい地域づくり」をスローガンに、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、市民によびかけ「歳末たすけあい運動」を展開した。

	2年度	3年度	4年度	5年度
目標額	6,000,000円	6,000,000円	5,800,000円	5,700,000円
募金実績額	5,569,442円	5,373,107円	5,452,403円	5,323,959円

### (3) 『夏休みに募金箱を作ろう』小学生対象手作り募金箱募集

赤い羽根共同募金に興味関心を深め、「じぶんのまちをよくする仕組み」の心を育む事を目的に手作り募金箱の募集を行った。今年度が3回目となる。10/8に表彰式を行い、10/8～23全ての作品を笠岡市立図書館へ展示した。

応募作品	62作品
入賞作品	20作品

### (4) 小学校新入生対象タブレットケースの寄贈

共同募金になじみのない若い世代への普及啓発を図ることを目的に、市内の小学校新入生を対象に赤い羽根のマークの入ったタブレットケースを300個寄贈した。

### (5) 災害義援金

令和6年1月に発生した能登地方を震源とする地震で被災された方々を支援する為の義援金を募った。また、協力店17店に義援金募金箱を設置してもらった。義援金は岡山県共同募金会を經由し石川県共同募金会に送金された。

義援金送金額（令和6年3月31日現在）	467,964円
---------------------	----------

## 【管理運営事業拠点区分】

## 10 老人福祉センター管理運営事業サービス区分

## 10-1 老人福祉センター管理運営事業（市からの受託金 12,666,750 円）

高齢者・障がい者などが、レクリエーション活動や地域福祉活動の拠点として気軽に利用できる施設として管理運営することで、社会参加を促進し閉じこもり防止や、介護予防に努めた。

## (1) 利用状況

利用人数		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
老人福祉センター (いきいき交流センター)	貸館	7,142	9,240	7,303	9,033	8,324
	入浴	5,870	7,925	5,107	6,069	6,675
ゲンキかさおか広場		4,575	3,484	3,244	4,105	4,514
合 計		21,740	16,496	15,654	19,207	19,513

## (2) 利用料収入

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
利用料収入（円）	38,640	53,540	85,680	23,860	28,780

## 11 保健センター管理運営事業サービス区分

## 11-1 保健センター管理運営事業（市からの受託金 18,962,190 円）

施設の利用許可に関する業務及び利用料の収納業務を行った。

また、施設及び備品の維持管理点検業務を行った。

## (1) 利用状況

		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
大研修室 (ギャラクシーホール)	件数	183	149	134	199	212
	人数	18,400	5,726	13,647	12,940	15,275
研 修 室	件数	263	165	154	269	278
	人数	9,653	3,876	2,752	7,129	9,246
合 計	件数	446	314	288	468	490
	人数	28,053	9,602	16,399	20,069	24,521

## (2) 利用料収入

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
利用料収入（円）	1,075,944	508,105	838,685	952,392	960,896

## (3) 主な管理状況

10月・3月 消防訓練の実施

11～12月 施設利用者満足度調査の実施

## (4) 自主事業の実施

・ホール de 舞台体験

施設の利用促進及び文化芸術の育成のため、ギャラクシーホールの舞台を手軽に利用できるよう低額で提供し、演奏や演技をする体験会を実施

6日間 個人4団体4 延べ105名

## 12 サンライフ笠岡管理運営事業サービス区分

### 12-1 サンライフ笠岡管理運営事業（市からの受託金 14,257,904円）

労働者の雇用の促進及び福祉の向上に寄与すると共に一般市民の利用に資することを目的として貸館業務を行った。

#### (1) 利用状況

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
利用件数	1,702	1,461	1,182	1,702	1,435
利用者人数	21,868	15,568	13,895	18,247	22,136

#### (2) 利用料収入

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
利用料収入（円）	791,915	537,035	399,405	683,945	836,950

#### (3) サンライフ笠岡講座の開催

労働者の雇用の促進及び福祉の向上の為、各種講座を実施した。

##### ①主催講座

講座名	実施日	生徒数	延人数
パッチワーク	第1・3(水)	16人	364人
絵画	第1・2・3(木)	21人	471人
手編	第1・3(土)	29人	537人
健康食料理	第2(土)	21人	209人
盆栽	第3(土)	10人	146人
木彫	第2・4(土)	12人	189人
楽々体操	第1・3(土)	20人	321人
茶道	第1・2・3(火)	10人	304人
フラワーアレンジメント	第2(土)	14人	183人
合計		153人	2,724人



##### ②自主講座

講座名	実施日	生徒数	延人数
硬筆・筆ペン	第2・4(水)	10人	195人
囲碁	第1・3・5(土)	25人	470人
将棋	第2・4(土)	20人	395人
土ひねり(日曜班)	第4(日)	11人	101人
土ひねり(木曜班)	第2(木)	10人	109人
太極拳(初級)	第2・4(木)	9人	154人



太極拳(中級)	第2・4(木)	16人	328人
座禅	第4(土)	11人	79人
やさしいヨガ	第2・4(土)	35人	537人
こども将棋	第2・4(日)	19人	294人
合 計		166人	2,662人



## ③サンライフ笠岡特別講座

講座名	実施日	参加
アロマスプレー講座	6/3	14人
スマホ超入門講座	5/23	30人
	6/9	29人
	6/23	27人
エコクラフトカゴバック講座	6/29	37人
人生100年時代のマネープラン	7/1	10人
かんたんプチ筋トレ&体操	8/5	11人
スマホ超入門講座	8/24	24人
	9/7	23人
	9/21	21人
アロマクリームでハンドマッサージ	9/30	14人
収納片付け講座	10/4	14人
苔テラリウム講座	10/27	10人
ちりめん講座～干支たつ～	10/31	21人
押絵講座～干支たつ～	11/22	12人
スマホ超入門講座	11/24	24人
	12/8	21人
	12/22	20人
ちぎり絵講座～干支たつ～	11/30	10人
フラワーアレンジメント講座	12/2	11人
スワッグ講座 ～お正月飾り～	12/20	18人
誰でもできるはじめてのヨガ講座	2/1	7人
スマホ超入門講座	2/29	29人
	3/7	26人
	3/14	27人
合 計		490人



イベント名	実施日	参加
七夕飾り	7/4	11人
クリスマスパーティ	12/21	14人

合 計	25 人
-----	------

## (4) サンライフ笠岡講座作品展

各種講座参加者の発表の場として講座作品展を開催した。

サンライフ笠岡講座作品展	
実施日	2/3～4
会場	笠岡市民会館
来場者数	362 人



令和5年度 笠岡市社会福祉協議会活動集計表

寄付金

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
寄付件数	2件	3件	5件	2件	3件	2件	3件	1件	1件	1件	5件	1件	33件
寄付金額	20,235円	73,000円	33,500円	30,000円	70,000円	80,000円	180,000円	3,000円	88,950円	56,000円	70,432円	3,041円	708,158円
指定寄付件数	2件	31件	8件		1件	6件		3件	1件	1件	2件	1件	56件
指定寄付金額	20,000円	43,300円	17,685円		1,000円	5,250円		2,400円	1,000円	8,000円	6,740円	5,562円	110,937円

会費

事業名	実績	目標額	目標達成率
普通会費	6,209,500円	6,500,000円	95.5%
賛助会費	632,000円	600,000円	105.3%
特別会費	620,000円	600,000円	103.3%
合計	7,461,500円	7,700,000円	96.9%

指定管理業務

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
いせい管交流センター・元氣ドーム	592件	633件	649件	611件	594件	653件	730件	709件	706件	611件	601件	674件	7,763件
利用件数	1,679人	1,477人	1,551人	1,921人	1,535人	1,520人	2,142人	1,800人	1,512人	1,423人	1,426人	1,527人	19,513人
利用者数	35件	51件	35件	48件	46件	43件	42件	49件	44件	27件	32件	38件	490件
保健センター	1,930人	2,773人	1,283人	4,051人	1,763人	2,238人	1,701人	1,608人	2,826人	993人	1,353人	2,002人	24,521人
利用件数	137件	134件	156件	140件	137件	128件	144件	115件	116件	120件	139件	139件	1,605件
利用者数	1,643人	1,805人	1,757人	1,700人	1,597人	1,464人	1,731人	1,617人	3,582人	1,596人	1,872人	1,772人	22,136人

地域支援係

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
陸地部	4件	5件	4件	4件	4件	4件	4件	5件	5件	5件	5件	5件	54件
高嶼部	79件	76件	74件	75件	77件	73件	69件	73件	69件	68件	69件	66件	868件
プラン収入	¥345,186	¥331,302	¥313,476	¥326,418	¥331,302	¥306,534	¥290,766	¥316,476	¥294,708	¥290,766	¥300,708	¥285,882	¥3,733,524
陸地部	9件	8件	6件	7件	7件	7件	6件	9件	8件	7件	7件	7件	88件
高嶼部	48件	53件	50件	50件	46件	49件	50件	44件	48件	48件	50件	42件	578件
プラン収入	¥689,500	¥741,980	¥675,960	¥683,500	¥635,780	¥667,860	¥659,860	¥627,360	¥656,640	¥645,880	¥681,060	¥562,660	¥7,928,040
陸地部	4件	4件	4件	4件	3件	5件	5件	5件	4件	5件	4件	3件	50件
高嶼部	34件	34件	28件	28件	28件	24件	24件	23件	23件	22件	24件	23件	315件
介護報酬	¥471,459	¥471,306	¥465,537	¥441,849	¥447,884	¥406,203	¥392,757	¥311,766	¥389,445	¥369,588	¥330,531	¥334,130	¥4,832,435
陸地部	11件	7件	11件	9件	9件	7件	7件	11件	8件	9件	9件	8件	106件
高嶼部	3件	3件	3件	3件	3件	3件	3件	3件	3件	2件	2件	2件	33件
介護報酬	¥328,400	¥231,990	¥312,120	¥275,940	¥248,500	¥200,300	¥223,820	¥310,540	¥206,130	¥207,990	¥189,630	¥170,820	¥2,906,180

地域福祉係

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出	車いす	12件	6件	6件	4件	11件	13件	9件	10件	6件	7件	8件	102件
	チャイルドシート	8件	4件	2件	3件	12件	1件	5件	2件	2件	3件	5件	50件
	ジュニアシート	2件	5件	2件	2件	3件	2件	1件	3件	1件	3件	3件	28件
相談 提供 貸付	相談件数(総数)	20件	30件	45件	44件	41件	30件	29件	24件	16件	21件	34件	364件
	法律相談	4件	3件	4件	4件	4件	4件	4件	4件	4件	1件	4件	40件
	ほのぼの・一般相談	16件	27件	41件	40件	37件	26件	25件	20件	12件	20件	30件	324件
地域福祉活動	緊急支援貸付件数	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件
	フードバンク提供件数	7件	11件	10件	17件	15件	14件	9件	10件	6件	5件	5件	124件
	高齢者サロン	244カ所 2,974人	215カ所 2,737人	246カ所 3,194人	246カ所 3,100人	138カ所 1,712人	239カ所 2,799人	269カ所 3,221人	276カ所 3,297人	214カ所 2,720人	215カ所 2,521人	221カ所 2,711人	86カ所 1,070人
島嶼部 介護予防事業	子育てサロン	7カ所 158人	4カ所 102人	7カ所 131人	9カ所 243人	6カ所 126人	10カ所 207人	8カ所 165人	10カ所 216人	7カ所 109人	7カ所 173人	2カ所 13人	82カ所 1,731人
	友愛訪問	5回 167人	6回 490人	4回 191人	2回 50人	6回 353人	6回 336人	5回 306人	4回 201人	12回 957人	2回 64人	6回 590人	60回 3,903人
	開催回数	15回	13回	15回	15回	12回	15回	16回	11回	15回	11回	14回	14回
福祉用具 リサイクル 登録情報	参加人数	182人	145人	193人	177人	129人	172人	195人	166人	113人	163人	169人	1,921人
	譲ってほしい物	20件	9件	14件	4件	7件	7件	7件	20件	9件	13件	12件	131件
	譲りたい物	18件	7件	16件	11件	15件	18件	3件	4件	9件	10件	8件	143件
生きがい デイサービス	マッチング数	19件	6件	13件	4件	7件	6件	6件	18件	8件	13件	8件	117件
	開催回数	11回	10回	11回	10回	11回	12回	12回	10回	10回	11回	12回	130回
	参加人数	75人	62人	69人	67人	75人	79人	79人	64人	60人	72人	85人	852人
ことぶき大学 生活支援体制	開催回数	25回	23回	26回	24回	17回	20回	24回	25回	22回	22回	24回	277回
	参加人数	392人	297人	323人	263人	168人	230人	275人	296人	218人	252人	423人	3,413人
	サポーター派遣回数	196回	220回	240回	244回	243回	253回	280回	265回	249回	274回	276回	2,995回
福祉学習	開催回数	0回	1回	0回	0回	0回	2回	4回	8回	5回	2回	1回	27回

権利擁護係

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	受任件数	36件	36件	25件	27件	29件	30件	33件	23件	33件	35件	26件	374件
	うち 新規受任件数	20件	19件	18件	17件	16件	16件	15件	15件	15件	15件	16件	16件
	うち 終了件数	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件
法人後見	申立て件数	1件	1件	1件	1件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	1件	6件
	申立て件数	1件	2件	0件	0件	2件	1件	1件	1件	1件	4件	4件	21件
	契約件数	22件	21件	21件	21件	22件	22件	23件	23件	23件	23件	23件	23件
日常生活 自立支援事業	うち 新規契約件数	0件	0件	0件	0件	1件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	2件
	うち 終了件数	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件
	終了件数	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件



地域包括支援センター

事業名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
総合相談支援事業	相談件数	305件	337件	361件	304件	395件	329件	387件	402件	419件	316件	376件	368件	4,299件	
	来所	24件	28件	23件	30件	39件	37件	27件	38件	20件	33件	33件	22件	354件	
	電話	179件	174件	228件	152件	206件	170件	197件	175件	224件	207件	238件	232件	2,382件	
	訪問	77件	112件	79件	100件	119件	98件	139件	168件	144件	52件	90件	93件	1,271件	
	その他	25件	23件	31件	22件	31件	24件	24件	21件	31件	24件	15件	21件	292件	
	相談内容(重複有)	378件	411件	475件	375件	442件	382件	430件	467件	472件	448件	446件	446件	436件	5,162件
	介護相談	148件	201件	195件	166件	176件	162件	206件	234件	218件	229件	178件	178件	200件	2,313件
	福祉相談	115件	97件	122件	110件	140件	94件	109件	92件	108件	102件	103件	103件	112件	1,304件
	介護予防	3件	4件	0件	2件	2件	1件	1件	3件	1件	0件	0件	0件	2件	20件
	認知症	39件	38件	46件	21件	26件	43件	31件	38件	38件	47件	29件	35件	34件	427件
	健康医療	51件	50件	72件	46件	65件	48件	59件	64件	53件	47件	96件	96件	65件	716件
	虐待・権利擁護	19件	17件	27件	22件	25件	28件	13件	30件	35件	34件	28件	28件	19件	297件
	その他	3件	2件	2件	5件	5件	5件	7件	6件	4件	7件	5件	5件	3件	54件
	高齢者以外の相談	0件	2件	11件	3件	3件	1件	1件	2件	2件	0件	0件	1件	1件	31件
	実態把握訪問回数	31件	61件	50件	78件	59件	70件	102件	102件	100件	80件	77件	17件	52件	777件
成年後見制度	3件	3件	0件	0件	0件	0件	1件	1件	0件	0件	0件	3件	1件	12件	
日常生活自立支援事業	0件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	
老人福祉施設措置	0件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	1件	3件	
高齢者への虐待対応	22件	34件	51件	51件	19件	29件	22件	22件	41件	49件	46件	28件	33件	411件	
介護保険による入所等	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
消費者被害防止	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	3件	1件	0件	0件	5件	
その他	0件	2件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	4件	0件	0件	6件	
包括的・継続的マネジメント	ケアマネへ個別相談支援	70件	59件	47件	82件	49件	52件	60件	63件	52件	92件	69件	47件	742件	
	ケアプランチェック・評価	133回	104回	87回	155回	81回	91回	116回	116回	116回	141回	108回	89回	1,307回	
	審査決定件数	643件	644件	641件	651件	651件	652件	647件	649件	656件	657件	659件	663件	7,813件	
	審査決定額	2,861,340円	2,898,720円	2,840,580円	2,899,380円	2,905,380円	2,894,760円	2,866,860円	2,893,620円	2,924,280円	2,913,660円	2,934,420円	2,954,940円	34,787,940円	
	審査決定件数	342件	343件	332件	331件	317件	304件	305件	313件	300件	304件	297件	296件	3,784件	
審査決定額	1,554,960円	1,562,340円	1,496,160円	1,497,800円	1,421,460円	1,349,520円	1,368,900円	1,427,940円	1,347,000円	1,382,520円	1,339,860円	1,338,480円	17,086,940円		
介護予防ケアマネジメント															

行事

日付	内 容
4/4	包括 出前講座(ひだまりカフェ)
4/11	虐待ケース月次検討会
4/13	ケアマネ事例検討会
4/17	ことぶき大学開講式
4/21	支部長会議
4/26	虐待ケースコア会議
5/8-12	支部ヒアリング
5/9	認知症研修センターパネリスト出席
5/16	虐待ケースコア会議
5/17	高齢者虐待防止支援チーム会議
5/18	実習指導者打ち合わせ会議(新見公立大)
5/25.26	生活支援サポーター養成講座
5/30	老人クラブ総会
5/30	包括 出前講座(陶山婦人会)
5/31	虐待ケースコア会議
6/1	川福大、美作大ふーどワーク
6/2	社協監事監査
6/9	社協理事会
6/9	社協評議員選任・解任委員会
6/12	ケアマネ事例検討会
6/13	虐待コア会議
6/22	虐待コア会議
6/23	生活支援サポーター養成講座(白石)
6/29	認知症施策連携推進会議
6/30	地域づくり連携会議
7/4	キャラバンメイト
7/6	福祉施策審議会
7/8	ぼっけえ防災
7/8	夏のボランティア体験事前研修会
7/11	災害支援ネットワーク会議
7/12	虐待コア会議
7/15	防災シンポジウム
7/18	虐待コア会議
7/18	共同募金笠岡市委員会
7/23	金浦支部福祉委員研修
7/25	個別ケア会議研修会
8/9	ハートフル社会福祉大会実施委員会
8/17	包括運営協議会
8/18	夏のボランティア体験事後研修会
8/21	行政協力委員長会議
8/23	高齢者虐待防止支援チーム会議
8/31	ケア会議
9/1	北木島福祉委員研修会
9/2	フードパントリー
9/6	高島福祉委員研修会
9/11	実務者会議
9/11	認知症優しい取り組み店認定式
9/12	虐待コア会議
9/20	共同募金委員会
9/21	世界アルツハイマーデー広報活動
9/25	認知症サポーターステップアップ講座
9/29	個別ケア会議研修会

日付	内 容
10/7	共同募金募金箱表彰式
10/13	虐待月次検討会
10/13	虐待コア会議
10/17	ケアマネ事例検討会
10/27	いきいき100歳体操研修会
10/29	ぼうさい朝市
10/31	大分県中津市議会視察
11/6	高齢者虐待防止支援チーム会議
11/12	対面朗読会
11/14	虐待コア会議
11/17	包括研修会
11/22	生活支援サポーター養成講座
11/24	優良介護従業者表彰
11/27	生活支援サポーター養成講座
11/28	個別ケア会議
11/29	行政対象暴力研修会(参加)
12/1	サンライフ作品展実行委員会
12/11	虐待コア会議
12/12	ケアマネ事例検討会
12/28	虐待コア会議
1/11	島しょ部介護事業所交流会
1/12	付添サポーター養成講座
1/15	虐待コア会議
1/18	生活支援サポーター養成講座
1/22	オレンジサポーターフォローアップ研修
1/23	個別ケア会議
1/31	虐待コア会議
2/1	福祉施策審議会
2/3.4	サンライフ作品展
2/8	認知症総合支援会議
2/13	サンライフ運営協議会
2/15	包括運営協議会
2/17	災害ボランティア養成講座
2/21	虐待防止支援チーム
2/24-3/1	能登半島地震災害派遣
2/26	虐待コア会議
2/29	認知症疾患医療連携会議
3/1	都市社協連絡協議会
3/4	虐待コア会議
3/4	福祉委員研修会
3/7	社協理事会
3/7	社協評議員選任・解任委員会
3/8	ぼっけえ防災実行委員会
3/11	支部長会議
3/12	虐待コア会議
3/13	ことぶき大学修了式
3/14	地域ケア会議
3/15	重層的支援事業説明会
3/20	オレンジラジオ
3/21	社協評議員会
3/25	虐待コア会議